# 事務事業評価(事前評価)シート【平成29年度】

主管課(担当名)	商工観光課観光振興担当	事業区分	■実施計画 ■重点プロジェクト
事務事業名	観光戦略推進事業	事業番号	12684

# 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-9	自然・歴史・食観光の振興
心水冲水との民産	施策目標	自然•歴9	史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち

### 2 事務事業の目的

目	的	根室市における観光のテーマや今後の方向性、目指すべき将来像について定め、長期的な観光振興を進め 地域経済を発展させていくための基盤となる「根室市観光振興戦略」を策定する。
成	果	根室市における交流人口の増加や観光による経済波及効果の拡大。
実加	施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他
事	<b>務区分</b>	口自治事務 口法定受託事務

#### 3 事務事業の概要

3 -	争奶	事業の 概要							
		年 度				概要			
		27							
事 務 事		28							
事務事業の概要		29	根室市観光振興戦略の策定						
要		30							
		31							
	(単位:千円)		:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業	費				3,996			3,996
	国庫支出金								
事	<b>道支出金</b>								
来 費		地方債							
事業費と内訳	その他				3,996			3,996	
訳		一般財源							
	人員	(人工)				0.25			0.25
	職員費(人員×7,696千円)				1,924			1,924	
	総事業費				5,920			5,920	
	管理主体						<u> </u>		
維		方法							
維持管理	維持	施設維持費							
理	維持管理費	概算人件費							
	埋費	合計/年							

### 4 事務事業の現状と課題

<b>&gt;=</b>	指 標 名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
店 動	根室市観光客入込数	377,000人	387,000人	397,000人
活 動 指 標				

事務事業改善策

(継続事業のみ記入)

### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって 期待される効果など

人口減少やロシア水域におけるサケ・マス流し網漁業の禁止により、地域経済に大きな影響を与えているが、 交流人口の拡大や観光客誘致により、地域経済を活性化させる。

#### 6 評価の視点

0	日一四マンプルが	
ア.	市民ニーズ	□かなりのニーズがある ■ニーズはある □ニーズはあまりない
		宿泊客や料飲店の利用増加などが見込めるため、ある程度のニーズはある。
<b>ረ</b> .	市が実施する	■市が実施すべきである □市の実施について検討の余地あり □市以外で実施可能である
	必要性	今後の根室市に係ることなので、市が実施すべきである。
		□緊急性が高い ■緊急性はある □緊急性はない
ウ.	事業の緊急性	外国人観光客の増加など、時代背景が変化してきているので、現状に合わせた戦略を早急に策定すべきであ る。
		□適切である ■現状として妥当である □検討の可能性はある
Ι.	手段の適切性	現状では妥当である。
	事業の公平性	□公平性は高い ■概ね公平である □改善の余地はある
オ.		現状では概ね公平である。
カ.	事業の有効性	□本事業の有効性が高い ■本事業の有効性がある □既存事業と大きな差はない
		今後の方向性、将来像について定め、長期的な観光を進めるうえでは、有効性があると思われる。

## 7 今後の事業の進め方

ア.	13T A 71 7 C E E	【速やかに実施】 円滑な事業推進を図るとともに関係団体と連携しニーズの把握など、交流人口の拡大に向けた施策の検討を 進められたい。
イ.	アを踏まえ、担当	■計画どおり着手が適当 □再検討し実施する □着手を延期する
		根室市創生総合戦略の方向性も踏まえ、役割分担、連携のうえ事業推進を図りたい。